

神奈川県知事選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

NHK党から 政治家女子48党へ!

NHK受信料 は 大丈夫 です! 支払わなくて

党首と政党名は変わりましたが、これまでと変わらずNHKにお困りの方を全力でお守りし、古い制度や古い政治をぶっ壊し、風穴を開けるべく邁進してまいります!



おおつ
あやか

変わらぬ想い

NHK党は「NHK受信料不払い党」という政治団体からスタートし、「NHKから国民を守る党」という名前で2019年に行われた第25回参議院議員選挙にて国政政党に押し上げていただきました。その後も度重なる党名変更をさせていただきましたが、一丁目一番地である「NHKに困っている国民を守る」という公約に変わりはありません。

受信料の不払いを推奨する理由

NHKは郵便法違反を犯して不当利益を得たにもかかわらず、未契約者に対して3倍もの受信料を請求できるよう割増金の導入を強行しました。テレビがある場合は放送受信契約締結の義務がありますが、支払いの義務はありませんので安心して受信料を不払いしてください。

いつでもお電話ください

皆様のお声に寄り添い、お悩み事を解決するため、お電話を受け付けております。NHK問題や政策についてのお問い合わせ等、いつでも地域担当者またはコールセンター(03-3696-0750)までお電話ください。

NHKからの請求書が来なくなる方法

請求書代理受領サービス

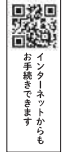
NHKから継続的に届く請求書はストレスではございませんか? NHKから送られてくる請求書を党指定の方法で司法書士へ委任していただくことで、皆様のお宅にNHKからの請求書が届かなくなります。それだけでなく、特約の接用手続きやNHKへの電話対応、訪問対応も司法書士があなたの代わりに対応いたします。NHKから請求書が届かなくなると同時に金額が増えたり、NHKから手紙が来ることも精神的に苦痛だということも、安心して受信料の不払いをしてください。お申し込みをご希望の方は、下記宛先まで請求書をお送りください。

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館403号 NHKをぶっ壊す!係

口座からの自動引き落としは簡単に止めることができます!

現在NHK受信料を支払っている方もあきらめないでください!

NHKのフリーダイヤル(0120-151515または090-3786-5000)に電話をして、「自動引き落としから【振込用紙での支払い(コンビニ払い)】に支払方法を変更して欲しい。口座からの自動引き落としが止まり、振込用紙が自宅に届いたら、それは支払わずに捨ててください。NHKのホームページからも簡単に支払方法の変更のお手続きが可能です。NHK受信料を不払いしても、至先NHKに電話してNHKのNHK集金人が訪問してくることはありません。NHKから定期的に届く請求書(振込用紙)がストレスだという方は、上記の請求書代理受領サービスにお申し込みください。



県民目線のデジタル行政で

やさしい社会を実現!

黒岩県政4期目(3つの実現!!)
① デジタル革命(DX)推進(申請ゼロ・窓口行くことゼロ)
② 県民目線・障害当事者目線で共生社会を実現
③ 万全の危機管理対応能力で想定外の被害ゼロを実現



黒岩県政 5つのチカラ 1. 徹底力 「いのち」と「マグネット」に徹底的にこだわります! 「水防災対策」で風水害対応能力強化。	2. 発信力 唯一無二の発信力で存在感を高めます! 40以上の「神奈川県」コロナ対策でリード。
3. 決断力 圧倒的なスピードで全国をリードします! 当事者目線の障害福祉法改正を決定わりやすい版も作成。	4. 先進力 3歩先行く神奈川県ダントツの先進性を発揮します! ベトナムエスタ等でのベトナムとの関係強化。
5. 突破力 様々な難関を突破し打開します! 3つの特区獲得で経済のエンジンも回す。	

黒岩祐治 4期目の新たな挑戦

- ① デジタル対策・子ども政策**
 - 「子育てパーソナルサポート」で子育てをデジタル支援
 - ネット対応のみならず、いじめ対策
 - 生活困窮・虐待の子どもの対策
 - 産前産後ケア完・リトルベビーへの徹底支援
 - 児童虐待防止や虐待被害の未然・防止
 - 乳幼児死亡率で子育て支援の充実
- ② 安全安心・危機管理政策**
 - デジタル防災で水害時逃げ遅れゼロ
 - AI技術で避難の消えかけ避難ゼロ
 - サイバー攻撃へのセキュリティ対策強化
 - 緊急時対応のデジタル化
 - 大規模災害時のトイレ対策プロジェクト
 - 水防災対策で水害対策強化
- ③ 産業・地域活性化政策**
 - 中小企業等に必要なデジタル人材の育成
 - 特産品ロボット・デジタルで産業支援強化
 - 野鳥保護推進プロジェクトの形成強化
 - ポストコロナのインバウンド観光強化
 - 農業社会を強力推進
 - 市町村と連携し専任・定住推進
- ④ いのち・共生社会政策**
 - 高年齢者の雇用確保の実現
 - 障害者雇用の拡大を目指す
 - ジェンダー主眼化の推進
 - 食糧・資源の方で、いのちを100歳時代
 - 大企業と、いきいきのデジタル支援
 - 次世代育成支援政策の推進
 - ポストのいのちを強く神奈川県
- ⑤ 高齢者・医療介護政策**
 - デジタル活用で全県民の健康寿命延長
 - 認知症・歩行支援プロジェクト全国展開
 - 介護を再考する神奈川モデル
 - 医療・介護・介護の人材確保
 - ヘルスケア・ニューロソフィア産業の更なる推進

3期12年に渡る

「未病改善で健康長寿」の取組実績が
国連機関に認められ
世界の50人に選ばれる



■プロフィール
昭和29年生まれ 68歳
早稲田大学 政治経済学部卒業
フジテレビジョンで「FNNスーパータイム」
【(朝)報道2011】のキャスターを務める
救急救命士歴生に結びつくキャンペーン
報道で救済文化基金賞などを受賞
平成23年4月神奈川県知事に就任
現在三期目

黒岩祐治 検索
詳しくはホームページに記載されている政策集をご参照ください



黒岩祐治

ゆうじ

未来にわたり 命とくらしを守る



- 再エネ100%宣言**
- 太陽光パネル設置を、補助金の大幅な増額で推進
 - 「省エネ住宅リフォーム制度」の拡充で高い電気代の悩みを解決。地域経済も活性化
 - ソーラーシェアリング事業への補助制度(最大200万円)の創設
- 子どもの成長を全力応援**
- 18歳までの医療費をゼロに
 - 学校給食の無償化と温かい中学校給食の実現
 - 高齢者の補聴器購入に県として2万円を補助
 - 県内学生への給付金制度を創設
- 医療や社会保障を抜本的に拡充**
- 県立病院の医師・看護師を増やし機能の強化
 - 高齢者の補聴器購入に県として2万円を補助
- 憲法9条で平和を大軍拡・大増税NO!**
- 県独自の外交を行い、アジア近隣諸国との平和友好関係を築く
 - 米軍基地の縮小撤去を米国・日本の政府と直接交渉

- 今の県知事さん やる気があるの?!
- 県内のCO₂排出量を10%も増や才横須賀石炭火力発電所の稼働を容認
 - 小児医療費助成はお隣の都県から遅れています

東京都	18歳まで無料
神奈川県	小学校卒業まで
静岡県	18歳まで無料
 - 全国最低水準の医療体制を放置

一般病床数	全国 47位
看護士数	全国 46位
保健師数	全国 47位
 - 大軍拡を容認する現知事
- プロフィール
1956年、神奈川県川崎市で生まれる。小田原城南高校・武蔵野美術大学卒業。結婚し横須賀に移住。2019年、神奈川県知事選挙に挑戦し70万票を超える得票。横須賀市民9条の会、「よこすか・みらい市民連合」、「横須賀火力発電所を考える会」など市民運動にかかわる。

私は、化石燃料や原発に頼らない「再生エネルギー」を実現します。今回は、「未来にわたり命とくらしを守る」県知事選挙だと考えています。戦争か平和かの分岐点に立っています。くらしも深刻、気候危機は待たないで、未来の人たちが、生まれ、生きる時代を戦時下のやむを得ない地球にするわけにはいきません。憲法がいきなり、誰もが自分から生かされる「ワンダー平等」の神奈川県をめざします。

「再生エネルギー」を実現します。今回は、「未来にわたり命とくらしを守る」県知事選挙だと考えています。戦争か平和かの分岐点に立っています。くらしも深刻、気候危機は待たないで、未来の人たちが、生まれ、生きる時代を戦時下のやむを得ない地球にするわけにはいきません。憲法がいきなり、誰もが自分から生かされる「ワンダー平等」の神奈川県をめざします。

「再生エネルギー」を実現します。今回は、「未来にわたり命とくらしを守る」県知事選挙だと考えています。戦争か平和かの分岐点に立っています。くらしも深刻、気候危機は待たないで、未来の人たちが、生まれ、生きる時代を戦時下のやむを得ない地球にするわけにはいきません。憲法がいきなり、誰もが自分から生かされる「ワンダー平等」の神奈川県をめざします。



岸牧子

あしのかみこ

令和5年4月9日執行

神奈川県知事選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

情
け
は
人
の
為
な
ら
ず

私の愛読書

- ① 「サイバー完全兵器」(朝日新聞出版)
- ② 「実戦スパイ技術ハンドブック」(原書房)
- ③ 「CIAスパイ養成官(ヤマダキヨ)」(新潮社)
- ④ 「脂肪の塊(モーパッサン)」(角川文庫)
- ⑤ 「あなたのスマホがとにかく危ない」(祥伝社)
- ⑥ 「発達障害の原因と発症メカニズム」(河出書房新社)
- ⑦ 「ニホンという滅びに行く国に生まれた若い君たちへ」(白馬社)
- ⑧ 「大学のカルト対策」(北海道大学出版会)
- ⑨ 「日本・ユダヤ封印の古代史」(徳間書店)
- ⑩ 「日本はどこで間違えたのか」(河出書房新社)
- ⑪ 「アメリカのユダヤ人迫害史」(集英社)
- ⑫ 「日本の右翼と左翼がわかる本」(宝島社)

政策提言

- ① まず選挙制度改革。衆院は、3人区300ヶ所とし、参院は米上院をまねて各県3人(そのうち1人は県知事とする)
- ② パチンコ屋をすべてカジノホテルに変える。
- ③ 大人のたまり場として、コレージュ・ド・フランスをまねた、コレージュ・ド・ヨコハマをつくる。
- ④ カルト教団の集団ストーカー対策室をつくる。
- ⑤ 宗教を16個に分類して、県民に示す。
- ⑥ 大学にスパイ対策研究科をつくる。
(カルト教団には、スパイがうようよ)
- ⑦ 県庁にハバナ症候群対策室をつくる。
(ハバナ症候群を知らないヤブ医者にはかかるな)



加藤
健
一
郎

自分の声を届けに行こう。

神奈川県知事選挙

投票日

令和
5年

4/9
(日)

午前7:00
午後8:00



未来を動かせる。

私の声はきつと

- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

